スォッチ（色見本）データのご利用方法

はじめに

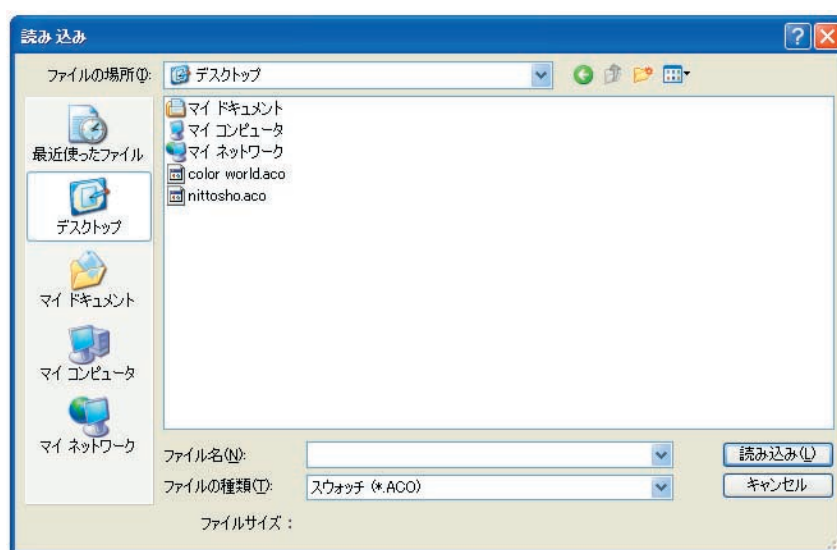
「color world.aco」および「nittosho.aco」は、Adobe®Photoshop®CS または Photoshop 5.0 日本語版以降 Photoshop 7.0 日本語版（以下､旧バージョンと呼びます）、Photoshop Elements 日本語版でご利用いただけます。

Photoshop のバージョンによって、パレットの呼び名が変わります。
Photoshop CS：スォッチ
旧バージョンおよび Elements：色見本

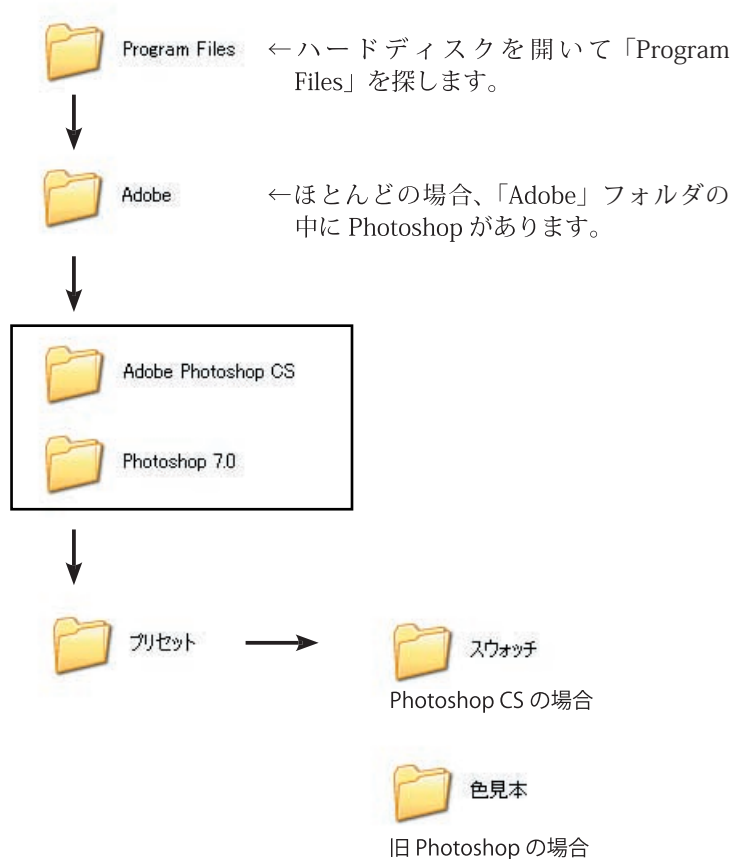
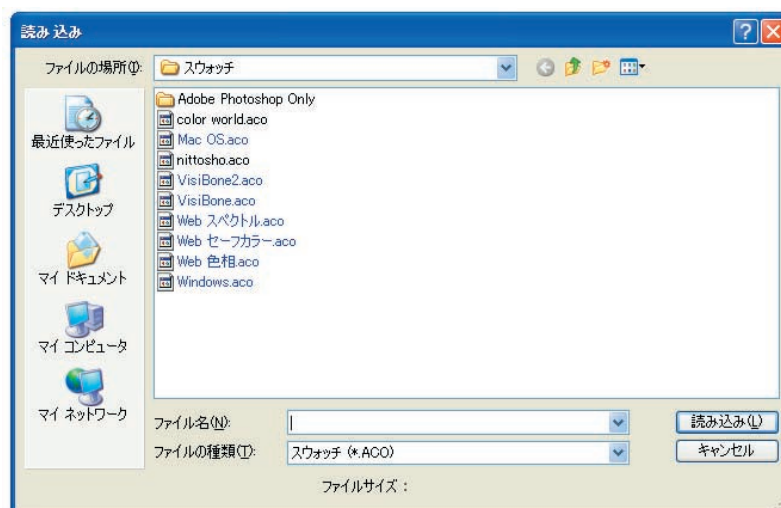
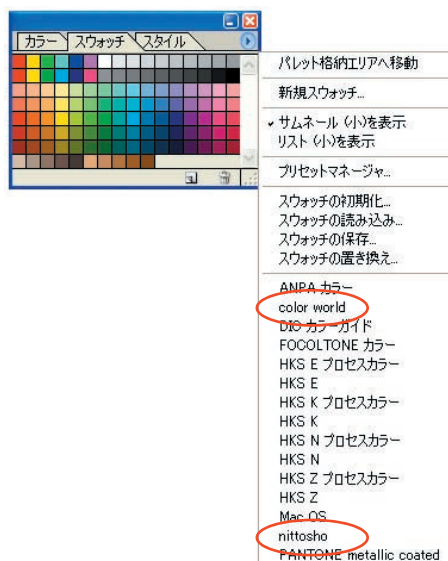
それぞれ呼び名は変わりますが、操作方法は変わりませんので、本ガイドの手順に沿ってご利用下さい。

1．パレットデータを準備する。

ダウンロードされた「color world.aco」および「nittosho.aco」のデータのご利用方法は 2 種類あります。

1-1. 任意の場所に置いて管理する。
ご自分で分かりやすい場所に置いて、必要に応じて Photoshop に呼び込みます。デスクトップなどでも分かりやすいでしょう。

1-2. Photoshop のアプリケーションフォルダに入れて管理する。

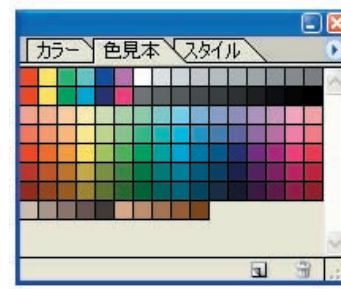
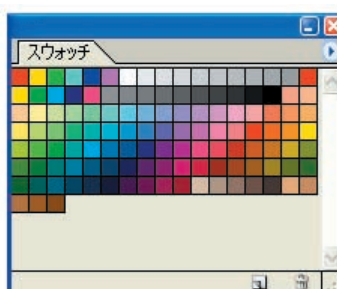
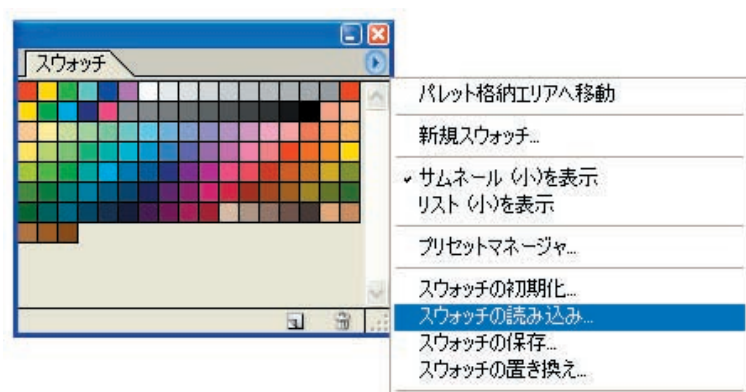
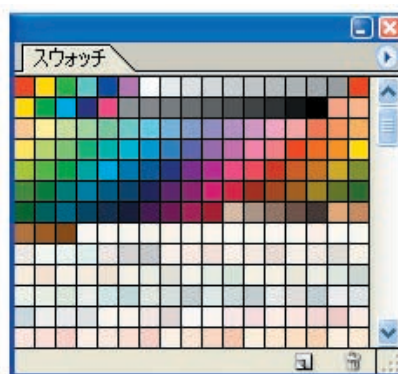
Photoshop のアプリケーションフォルダの中にある「パレット用フォルダ」に入れる方法で、読み込みの際一番最初に表示されますので便利です。ただ、パソコンの操作に慣れない方は 1-1 の方法をご利用下さい。

■データの置き場所

「読み込み」などのメニューを選択すると、最初にスォッチ（色見本）のフォルダが開きます。

また、サブメニューにも一覧で表示されるため、パレットの切り替えがスピーディに行えます。

2．Photoshop への読み込み。

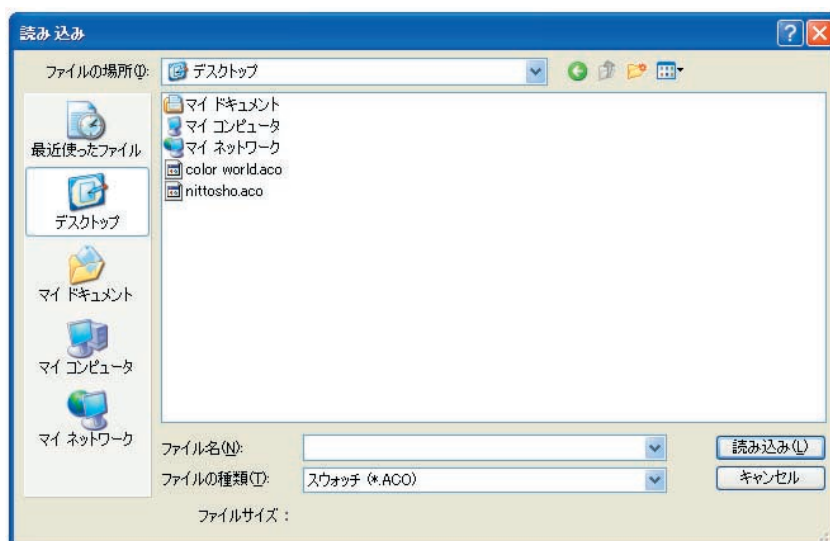
2-1. Photoshop を起動します。

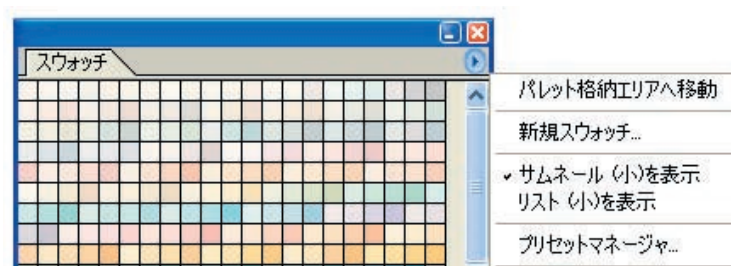
2-2.「ウィンドウ」メニューから「スォッチ」または「色見本」を選びます。すでにパレットが表示されている場合はこの」作業は不要です。［スォッチパレット］または［色見本パレット］が表示されます。

Photoshop CS の場合

旧 Photoshop の場合

2-3. パレット右上にある▲マークを押し、サブメニューを表示します。

2-4.「スォッチの読み込み」メニューを選択すると、現在表示されているパレットに追加される形で新しいパレットが読み込まれます。「スオッチの置き換え」を選ぶと読み込んだパレットデータに置き換えられます。

「追加」した場合

「置き換え」した場合

2-5. データの選択画面が表示されますので、必要なパレットデータを選択して「読み込み」ボタンを押します。

2-6. パレットが読み込まれます。

2-7. パレットの表示を「サムネール表示」と「リスト表示」に切り替える事ができます。サブメニューから、それぞれのメニューを選ぶと表示が切り替わります。

「サムネール表示」

「リスト表示」

※パレットを元に戻したり、他のパレットをご利用いただく方法は、
それぞれの Photoshop の取扱説明書を参照してください。